

## 切っ子

第9号



学校目標 「自ら気づき 考え 実行する」子どもの育成

文責 菊池 典男

## ◆最後までがんばった持久走大会！！全員完走しました！

12月6日（月）に持久走大会を行いました。当初、予定していた12月4日（土）が雨の影響でグラウンドを使うことができず、延期しての開催でした。そのため、持久走大会に参観できなかった保護者の方もおられたのではないかと思います。子どもたちはこれまで昼休みや体育の時間に取り組んできた成果を発揮できたと思います。

本校では持久走大会の目的を「他人との競争ではなく、自分の立てた目標を達成できるように頑張ること」としています。子どもたちは自分の立てた目標を達成するために、真剣に走る姿が見られました。

そのため、自分の目標を達成したり自分の記録を更新したりした子どもたちがたくさんおり、充実した大会となりました。また、走っている時に受けた友達や保護者の皆さんの声援に子どもたちはきっと勇気づけられたのではないかと思います。

これからも、自分を向上させる目標を立てて、目標を達成するために一生懸命に取り組んでほしいと思います。



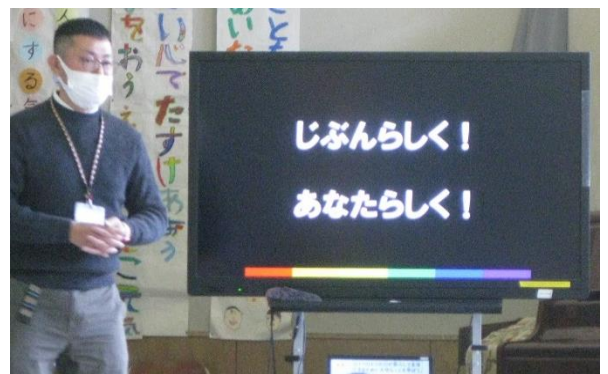
5年 濱口 煌さん

今日の持久走大会では、13位に下がり9分台でした。でも、めあては順位ではなく最後まで走りぬくことでした。ぼくは練習どおりにはいきませんでした。自分にできるせいっぱいのことはできたと思うので、くいはないです。

## ◇ 人権集会で多様性（いろいろな方）について学びました！！

毎年、12月4日から12月10日は「人権週間」です。この週間は、自分も友達も一人ひとりが違うことを理解し、それぞれの違いを大切にすることを考える週間です。

12月7日の人権集会では、佐賀市の小学校にお勤めの小林 誠先生に講師として来校いただき、「多様性（いろいろな方）」について学びました。小林先生には男性のパートナーがいらっしゃいます。先生から、体は男性なのに心は女性であったり、体は女性なのに心は男性であったり等、いろいろな方について学びました。最初、子どもたちは変だなという顔をして話を聞いていましたが、多様性（いろいろな方）を認めることの大切さに気付き、一人ひとりが「自分らしく」生きていくためには、互いの違いを認め合い、尊重し合っていくことが大切であることを理解していったようです。



2年 堀田 蓮人さん

女の人と女の人が結婚するのは不思議だと思いました。ぼくも「男のくせに」「女のくせに」と言っていたので、気を付けたいと思いました。これから女の人と女の人で結婚している人に出会っても「へんなの」と言わないように気を付けようと思いました。多様性という言葉があることを初めて知りました。

## ◇ イルミネーションが点灯しました！！

12月15日（水）に前田勝弘さん（3年生の幸廣さんの父親）のお世話で、子どもたち一人ひとりが友達に手伝ってもらいながら作成した作品を列車に模った（かたどった）枠に取り付け、点灯式を行いました。

この日は、天気にも恵まれたこともあり、参加された切木小校区の地域の方や保護者の方、子どもたち等、100

名近い方に美しい光を放ったイルミネーションを見ていただくことができました。すでに、見られた方もいらっしゃると思いますが、イルミネーションは17:00～22:00の時間帯に照らし、1月いっぱいまで点灯する予定だそうです。



## ◇ 2学期の成果と課題です！！

12月2日に児童への学校生活アンケートを実施しました。

※ 数値は肯定的な回答の割合で、1/10を四捨五入しています。

質問内容	7月22日実施	12月2日実施	数値目標
① 学校が楽しい	88%	↑ 96%	90%
② 授業は分かりやすい	94%	↑ 98%	90%
③ 元気なあいさつをしている	88%	↓ 85%	85%
④ 元気な返事をしている	92%	↓ 77%	85%
⑤ 「3つの揃える」ができています	88%	↓ 83%	80%
⑥ 友達や先生の話をしっかり聞いている	88%	↑ 96%	85%
⑦ 気づいたら、考え、行動する	85%	↓ 75%	80%
⑧ いやなことを言ったりしたりしない	88%	↑ 92%	85%
⑨ 夢や目標をもっている	85%	↓ 77%	85%
⑩ 授業を意識した家庭学習の計画ができる	90%	↓ 75%	80%

上記の表は7月のアンケートと12月のアンケートを比較したものです。数値目標達成は60%でした。

2学期の成果としては、「学校が楽しい」「授業は分かりやすい」「友達や先生の話をしっかり聞いている」「いやなことを言ったりしたりしない」と回答した児童が増えたことです。

課題としては、「元気な返事をしている」「気づいたら、考え、行動する」「夢や目標をもっている」「授業を意識した家庭学習の計画ができる」と回答した児童が減少したことです。

課題については教職員で共通理解し、改善に向けて取り組んでいたいと思います。

## ◇ 12月はソーシャルスキルは「二者択一（にしゃたくいつ）」を行いました！！

12月は、これまで学習してきたことを生かして友達とコミュニケーションを楽しみました。

「二者択一」という演習は、例えば、友達から「冬休みと夏休みのどちらが好きですか。」という質問に対して、好きな方を回答し、理由も友達に伝えます。

この演習は、これまで学習してきた「聞き方」「伝え方」を生かすことや理由を言えるようになることを目的としています。

今回の学習のポイントは、3つあります。

- ① 相手に自分の考え（理由）をわかりやすく伝える。
- ② 相手を見て、話を聞く。
- ③ 自分自身のことや友達のことの理解を深める。

12月の演習を生かして、日々の友達とのコミュニケーションを円滑にできるようになったり、授業中に自分の考えをわかりやすく伝えることができるようになったりしてほしいと思います。

